

令和6年度 事業報告書

社会福祉法人ラポール

法人本部概況

①法人本部が実施した理事会・評議員会の開催状況については以下のとおりです。

日付	会議	審議事項	出席者
令和6年6月12日	理事会	1. 令和5年度事業報告(案)について 2. 令和5年度決算報告(案)について 3. 令和5年度監査報告について 4. 社会福祉充実計画の承認について 5. 定時評議員会招集(案)について 6. 運営規程、就業規則、給与規程の変更(案)について 7. 理事長職務執行状況報告及び施設長事案決裁専決事項状況報告について	理事 6名 監事 2名
令和6年6月27日	評議員会	1. 令和5年度事業報告について 2. 令和5年度決算報告(案)について 3. 令和5年度監査報告について 4. 社会福祉充実計画の承認について 5. 理事長職務執行状況報告及び施設長事案決裁専決事項状況報告について	評議員 6名 理事 3名 監事 1名
令和6年11月8日	理事会	1. 就労継続支援事業 B 型風の丘の外壁改修工事(案)について 2. 令和6年度第1次補正予算(案)について 3. 運営規程、経理規程の変更(案)について 4. 理事長職務執行状況報告及び施設長事案決裁専決事項状況報告について	理事 6名 監事 2名
令和7年3月18日	理事会	1. 令和6年度第2次補正予算(案)について 2. 令和7年度事業計画(案)について 3. 令和7年度資金収支予算(案)について 4. 新規事業(施設整備)について (1)生活介護事業所の拡張について (2)グループホーム関連施設新築工事について (3)融資について 5. 就業規則、給与規程、運営規程の変更(案)について 6. 就労支援事業の工賃変動積立金(案)について 7. 理事長職務執行状況報告及び施設長事案決裁専決事項状況報告について	理事 6名 監事 1名

令和6年度目標に対する実績報告

- 適切なアセスメントの実施。計画に基づいた支援を行い本人・家族のニーズに沿った支援を実施し、ゲストの自己実現を目指します。



達成状況：各担当職員に対し、毎月のモニタリングを行い、支援内容の共有、支援状況の確認、助言を行いました。ゲストのニーズに沿った支援が行われるよう、個別支援計画を深く理解してもらいました。

- 一日の平均利用者数 36 人を目指します。



達成状況：平均利用者数は、約 34 人と昨年度と同程度の平均数となりました。

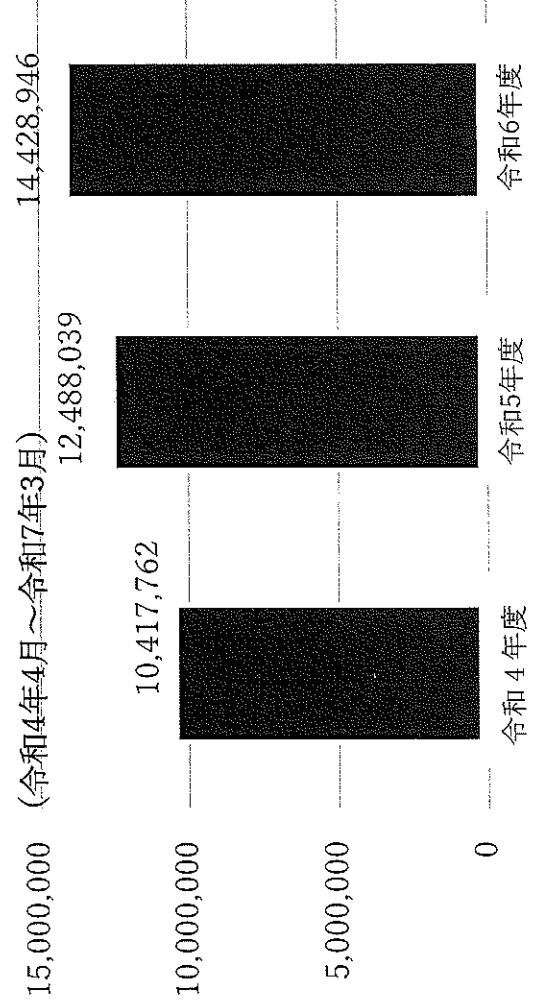
要因：不調により、1 名年間を通しても数日程度利用されるゲストがありました。隔日利用のゲストもあり、登録数よりも下回る要因となっています。
現在 38 名の利用登録であるが、次年度、新規受け入れを 3 名ほど目指します。

- 工賃 up の取り組みを継続します。

令和5年度平均工賃 2 万円 → 令和6年度平均目標工賃 2 万 5 千円



令和4年～6年度の売上推移



4. 就労（ステッパアップ）と新規受け入れのサイクルを実現し、ゲストの希望に沿った支援を実施します。



達成状況：R7年度、新卒者1名利用希望者があります。

現在、ステッパアップの希望者はいませんが、取引先である、㈱マセックより障害者雇用について相談依頼がありました。小郡市の他の事業所にも声掛けし、就労事業所から一般での雇用までの流れを企業と話し合う場を設けています。

5. 業務の内容を見直し、円滑な支援を行います。
必要な設備を検討し、職員が自らの役割を果たせる環境を作り、それぞれの強みを生かした支援の実施が行えるよう努めます。



達成状況：作業と支援の切り離しを目的とし、本来業務にあたる時間の確保のため、作業のみの業務に関して、段階的に外部委託しました。

【さをり織り製品製作依頼】

今後、受託作業においても同等に、作業のみの業務が集中するものに関して短発的な作業員の受入れ等、柔軟に対応します。

6. 風の丘ブランドとして、地域に根付く展開を行います。



達成状況：現在、地域内コミセン【味坂コミセン・大原コミセン】小郡郵便局、宝満の市にて出品中です。地域イベントとしては、味坂ポピー祭り、小郡市の観光農園である「いだだきいちご園」主催のマルシェに参加(本年3回)し、小郡市・小郡市観光協会協力の「でんとテンつながるマーケット」にも初めての参加となります。

令和 6 年度目標に対する実績報告

1. 平均ゲスト数 15 名を達成します。



達成状況：平均 11.42 名

達成できなかった要因：利用契約終了→6 名（転居や病気による）1 週間の利用 20 件減少
新規利用契約→6 名、1 週間の利用 9 件の増加

2. 圧倒的個別支援の実行・実現・継続・周知を行います。

①ゲスト、家族の希望や要望を前提とした個別支援計画を基に、ゲストの将来を見据えて活動を提案、実施、継続します。



達成状況：将来、就労事業所への移行を希望しているゲストに対して、公共交通機関の利用について支援を行いました。

【内容】自宅から JR 駅までの移動、時刻表の見方、電車乗降などを 3 週間実施。

結果、就労事業所への移行に向けての移動手段の課題は解決しました。

- ②外部有識者とのケースカンファレンス機会を通して、個別支援計画や支援内容（技術や考え方）に関して助言、意見交換を行い職員のスキルアップを図ります。



達成状況：

- ・管理栄養士：栄養ケアマネジメント会議（体重増加に伴う栄養管理・咀嚼困難者の食事形態の選定・排便コントロール不良者への食事面での注意等）、3 カ月に 1 回
- ・理学療法士：車椅子や臥床時の姿勢調整・移乗・歩行介助のコツ等支援者への指導助言、ゲストへの直接介入→月 1 回
- ・歯科衛生士：口腔ケアのコツ、開口困難や嚙みしめ等の困難事例に対する指導・助言
- ・事業所内研修：PT、DH からの介助指導（2 月に実施）

3. 働きやすく、やりがいのある就労環境を提供します
固定概念にとらわれない働き方を考えます（業務内容や職種による属人化の是正）

①管理者やサビ管が担っている業務
ゲストのスケジュール管理、利用表・送迎表などの書類業務



達成状況：計画的に『リーダー』と業務共有を行いましたが一歩しかタスクシェアできませんでした。

②職種による業務の偏り
資格が『必要』と『そうでないもの』の業務の洗い出しをして医療面で看護師以外の者でも実施できるものを介護士が行いました。
・服薬の実施と確認
・血糖測定
・医療物品の管理 etc...

4. ① 地域住民や学生ボランティアサークルとの交流機会をつくります

② 地域活動（環境美化活動など）への従事を行います（地域連携の強化）



達成状況：①について 久留米筑水高校ボランティアサークルとの交流の維持継続
②地域活動への参加が未達成

次年度には実施できるように関係性の構築をよりすすめていくようにしています

令和6年度目標に対する実績報告

1. 定員7名に対して平均利用人数6人以上を目指します。



達成状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
平均	5.86	6.22	4.86	5.10	5.03	5.86	5.93	5.83	5.83	5.48	5.60	5.80	5.61
人数													

天本様退所

・お盆
・上野様入所

正月

利用日数を増やすために行った取り組み

- ・堤様の利用日数増加のため、保護者に協力をお願いする
- ・週末帰省者を減らし、利用日数upのため、休日にイベント等を計画する
- ・週末に体験者受け入れを検討する

2. 地域連携推進会議を開催します



達成状況：令和6年度は開催できませんでした。7年度からは開催義務があるために必ず実施したいと思っています。

3. 職員勤務時間を変更しました

【変更理由】

- ① B型ゲストの迎え時間の変更（8:30→9:30）
- ② 世話人及び夜勤者の仕事内容見直し

	令和6年3月末日まで	令和6年4月以降
世話人	① 7:00～9:00(2h) ② 14:45～17:45(3h) ③ 16:00～18:00(2h)	① 7:00～11:00(4h) ② 16:00～18:00(2h)

夜勤者 18:00～9:00 17:30～8:30

令和 6 年度目標に対する実績報告

1. 1 日平均人数 10 名・月平均 225 名を目標とします。



達成状況：

- ・放課後デイの目標値（1 日 8.5 名）は達成できました。
- ・児童発達支援の目標値（1 日 1.5 名）は、約 1.2 名と若干足りませんでした。

2. 令和 6 年度末で、鳥栖地区のサービス提供を終了します。



達成状況：

- ・鳥栖地区より 5 名のゲストが、月平均 4 0 日利用されていたので、ゲストの保護者や担当相談支援員等に移行先の検討を依頼しました。
- 鳥栖地区ゲスト減少分を新規利用者とカバーしていこうと思っています。

3. 報酬改定をふまえ、職員体制や業務内容の見直しをします。



達成状況：

- ① 強度行動障害養成研修を受講する



令和 6 年 9・10 月に受講済み

- ② 個別サポート加算対象ゲストを増やす（30%を目指す）



全体の 35%が加算の対象者だった

- ③ 法人内の連携を強化する



B 型：お仕事体験の受け入れ・行事

GH：共同行事の実施

生活介護：学校を通して、現場実習の受け入れ・行事

④ 専門性の高い支援（ことばの教室）を充実させる



放課後及び土曜に実施しました
発声や発語だけでなく、SST やグループ訓練にも取り組みました

⑤ 関係機関との連携



加算取得までは至っていないが、相談事業所とゲストや家族についての情報共有を
密に連絡し合うように努めました
他の放課後デイや児童発達支援事業所の見学を行い、支援内容やゲスト支援について
検討する機会を設けました

⑥ 家族サポートの充実



加算取得までは至っていないが、LINE を導入したことで保護者と報道相がとりや
すくなりました

4. ゲスト支援を他職種で共有し、課題の改善に向けて実践し評価します



達成状況：

支援会議の場を中心に、ゲスト一人ひとりの現在の様子を共有し、成長点や課題を分析
し、今後の対応を検討することができました。
全職員が揃う機会が少なく、情報の共有に課題が残った事もありました。

令和6年度(2024年度)利用者数

就労継続支援事業(B)型風の丘 利用者数(定員40人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
のべ利用者数①	767	802	764	790	751	759	780	744	790	783	668	759	9,157
開所日②	22	23	22	23	22	22	22	22	23	23	20	23	268
①／②	34.86	34.86	34.72	34.34	34.13	34.50	33.91	33.81	34.34	34.04	33.40	33.00	34.16

風の丘ホーム小郡〈共同生活援助〉 利用者数(定員7人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
のべ利用者数①	176	168	146	143	156	176	184	175	175	170	157	180	2,006
開所日②	30	27	30	28	31	30	31	30	30	31	28	31	357
①／②	5.86	6.22	4.86	5.10	5.03	5.86	5.93	5.83	5.83	5.48	5.60	5.80	5.61

かぜのおか〈放課後等デイサービス・児童発達支援〉 利用者数(定員10人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
放デイ:放課後利用者数	126	165	153	117	6	176	184	176	154	146	138	93	1,634
法テイ:休業日利用者数	60	19	17	78	157	21	18	15	50	44	23	88	590
児童発達支援利用者数	26	27	27	26	20	29	31	25	28	27	27	26	319
合計①	212	211	197	221	183	226	233	216	232	217	188	207	2,543
開所日②	22	23	22	23	22	22	23	22	23	23	20	23	268
①／②	9.63	9.17	8.95	9.60	8.31	10.27	10.13	9.81	10.08	9.43	9.40	9.00	9.48

生活介護 風の丘 利用者数(定員15人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
のべ利用者数①	279	291	250	282	225	257	255	238	263	241	220	260	3,061
開所日②	22	23	22	23	22	22	23	22	23	23	20	23	268
①／②	12.68	12.65	11.36	12.26	10.22	11.68	11.08	10.81	11.43	10.47	11.00	11.30	11.42